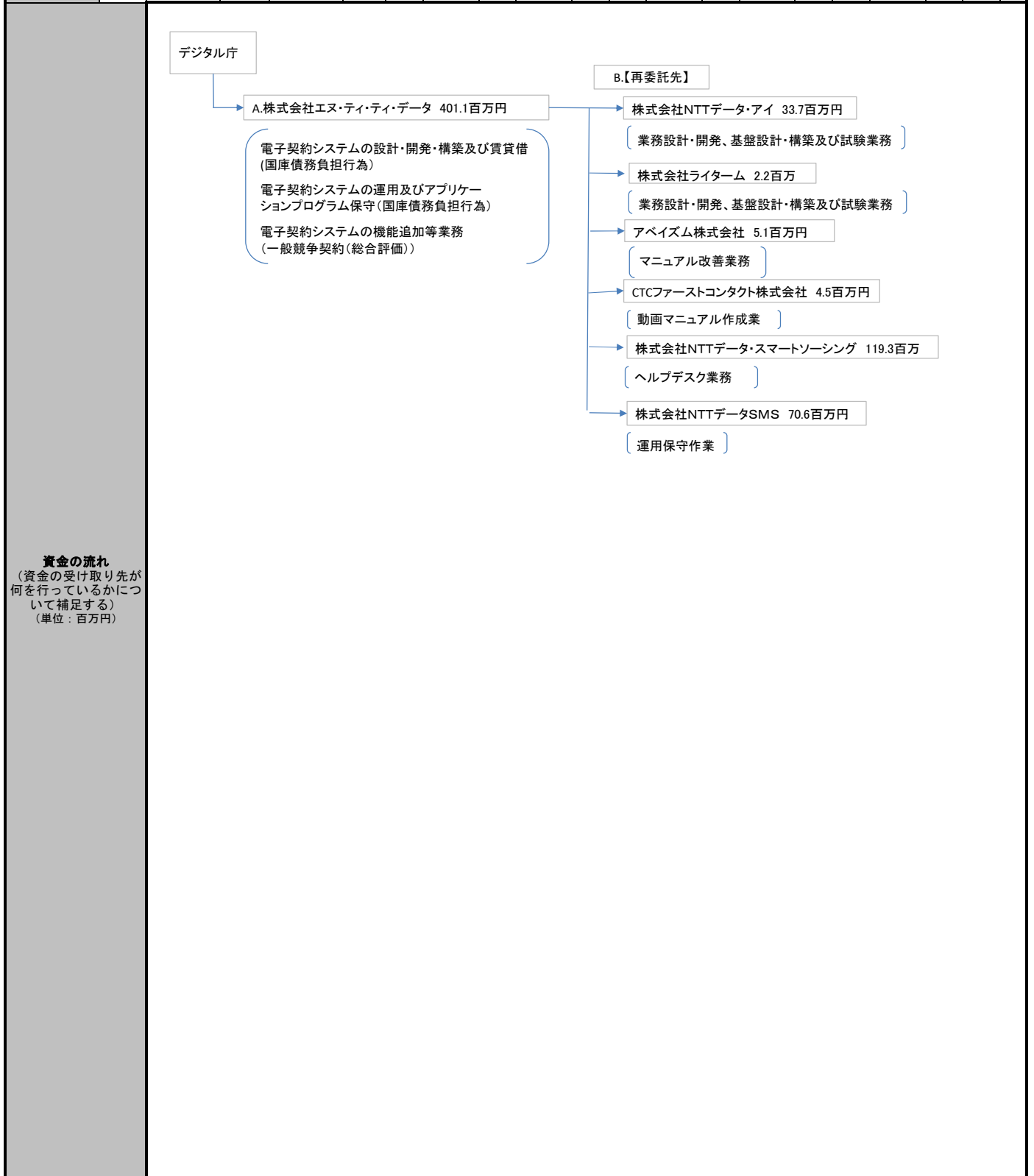


令和5年度行政事業レビューシート (デジタル庁)

事業名	電子契約システム(工事・業務)			担当部局庁	国民向けサービスグループ	作成責任者	
事業開始年度	令和3年度	事業終了(予定)年度	令和7年度	担当課室	フロントサービス担当	参事官 宮西 健至	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)				関係する 計画、通知等	「公共事業支援システム(官庁営繕業務を含む)の業務・システムの最適化計画」(平成18年CIO連絡会議決定)		
政策				主要経費	その他の事項経費		
施策							
政策体系・評価書URL							
事業の目的 (5行程度以内)	「公共事業支援システム(官庁営繕業務を含む)の業務・システム最適化計画」(平成18年CIO連絡会議決定)において示されている①入札情報提供業務、②入札手続業務、③契約手続業務、④工事・業務成果品管理業務のうち、最適化が達成されていない③の契約手続業務を、平成29年度までに、受発注者間でインターネット等を活用し電子による契約手続を行う「電子契約システム(工事・業務)」を構築したところである。						
現状・課題 (5行程度以内)	「デジタル社会の実現に向けた重点計画」(令和4年6月7日閣議決定)において、実際に手続を利用する者が容易にオンライン申請できるかという観点から具体的な課題を定性的・定量的に収集・分析し、それらの課題を踏まえたシステムの改善を機動的に行うことができる仕組みを整備する、とされていることから利用者から寄せられた要望に対応するためのシステム改修を行っていく。						
事業概要 (5行程度以内)	本システムは、第1期政府共通プラットフォーム上で運用していたところ、令和3年度末までに政府共通PFの利用を停止するよう求められた。このことから、本システムを令和4年度以降も継続して利用することを目的とし、システム更改作業及び移行作業等を実施した上で、令和7年度まで運用・アプリケーションプログラム保守作業、及び必要に応じて年次機能改良業務等を行うものである。なお、システム更改後の本システムは民間クラウドサービス上で構築する。						
事業概要URL	-						
実施方法	委託・請負						
補助率等	-						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の 状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	-	-
		執行額(G)	-	751	401		
執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-				
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	-	-				
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)			
				-			
	計(A)	-	-				

活動内容① (アクティビティ)	本事業は公共工事・建設コンサルタント業務に係る一連の契約手続をインターネット経由で電子的に行うことを可能とする。									
↓										
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
	システムの活用により公共工事等における一連の契約手続をインターネット経由で電子的に行い、契約関連書類のやり取りもシステム上でできるようにする。		電子契約件数	活動実績	件	-	23,720	23,437	-	-
				当初見込み	-	-	-	-	-	-
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	電子契約率は高い水準にあるため維持できるようにする。								
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度		
	・ヘルプデスク等に寄せられた利用者からの要望に対応するためのシステム改修を行う。 ・安定的なシステム稼働のための保守・運用を行う。		-	成果実績	%	-	-	-	-	
				目標値	%	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	電子契約システム(工事・業務)の機能追加等業務(令和4年度)									
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)									
成果目標及び成果実績 ①-2 (中期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度		
			-	成果実績						
				目標値						
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
↓	成果目標①-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)	電子契約率を維持するために安定的なシステム運用、更なる利便性の向上を目指す。								
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 年度		
	電子契約率60%以上		電子契約率(電子契約件数/電子入札システムで落札決定した件数)	成果実績	%	-	77.6	89.3	-	
				目標値	%	-	60	60	-	
				達成度	%	-	129.3	148.8	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	電子契約案件数、電子契約システムにおける落札者決定件数									
アウトカム設定について の説明	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
	アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									



費目・用途 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金額が 支出されている者について記載する。 費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	A.			B.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
電算機借料	電子契約システムの設計・開発・構築及び賃貸借		106.5	人件費	業務設計・開発、基盤設計・構築及び試験業務	33.7
人件費	電子契約システムの運用及びアプリケーションプログラム保守		170.6			
人件費	電子契約システムの機能追加等業務		123.9			
計			401	計		33.7

費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載 チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ	9010601021385	電子契約システム(工事・業務)の設計・開発・構築及び賃貸借	106.5	国庫債務負担行為等	-	-	
2	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ	9010601021385	電子契約システム(工事・業務)の運用及びアプリケーションプログラム保守(令和3年度~令和7年度)	170.6	国庫債務負担行為等	-	-	
3	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ	9010601021385	電子契約システム(工事・業務)の機能追加等業務(令和4年度)	123.9	一般競争契約(総合評価)	1	99.6%	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社NTTデータ・アイ	2011101056358	業務設計・開発、基盤設計・構築及び試験業務	33.7	その他	-	-	
2	株式会社ライターム	9011101039199	業務設計・開発、基盤設計・構築及び試験業務	2.2	その他	-	-	
3	アベイズム株式会社	6013201000357	マニュアル改善業務	5.1	その他	-	-	
4	GTCファーストコンタクト株式会社	2011001062349	動画マニュアル作成業務	4.5	その他	-	-	
5	株式会社NTTデータ・スマートソーシング	7011101032783	ヘルプデスク業務	119.3	その他	-	-	
6	株式会社NTTデータSMS	2010601032678	運用保守作業	70.6	その他	-	-	
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	